



子どもいじめ防止センターだより
ハートフル
～きこえる いっしょに かんがえよう～

三木市子どもいじめ防止センター
 平成28年 6月発行

もうすぐ、4年に1度のオリンピック・パラリンピック競技大会が始まります。第31回になる今大会は、日本からは遠く離れたブラジルのリオデジャネイロで開催されます。大会では、国境、宗教、人種、言葉の壁をこえて、力の限りを尽くした熱い戦いが行われます。私たちは、選手1人ひとりがどんな思いでここまでたどり着いたのかを知ることはできませんが、力の限りを尽くして戦うその姿に、勝っても負けても熱い気持ちを感じ、感動を覚えることでしょうか。楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。そして2020年には、東京で開催されることも決定しています。

今回は、オリンピック・パラリンピック競技大会について考えてみたいと思います。



三木市子どもいじめ防止センター

電話: **0794-82-8110**

相談日: 月曜日～土曜日

時間: 午前9時～午後5時まで

日曜日・祝日はお休みです。



三木市福井 1933-12 三木市立教育センター 3階



「オリンピックで重要な事は勝つことではなく、参加することである。
人生で大切な事は、成功することではなく努力することである」

これは、近代オリンピックの創設者であるフランスの
ピエール・ド・クーベルタンさんの言葉です。



2000年に行われたシドニーオリンピックで、こんなことがありました。

それは、水泳男子100メートル自由形予選の出来事でした。国際オリンピック委員会は、選手としてあまり実力はないけれど、その国のスポーツ発展のために頑張っている人が出場できる特別な出場枠を作っています。

第1組は、その特別枠を利用して出場した3人の選手たちで、



アフリカのギニア共和国のエリック・ムサンバニさんもそのひとりでした。エリックさんをはじめ、赤道の近くにあるギニア共和国では、ほとんどの人が水泳の経験はあまりありません。そして内戦が続き、あまり豊かではありませんでした。国から出場してほしいとお願いされ、ほとんど水泳をしたことがないエリックさんが出場を決めたのは、そんな国の現状を世界の人々に知ってもらうためでした。わずか8か



月間の練習で本番を迎えました。

本番ではスタートで他の2人が失格。エリックさんは、たった1人で泳ぐことになりました。前半は勢いよく泳いでいたものの、後半は、疲れてスピードが落ちて今にも溺れそうです。それでも必死に手足を動かし続ける姿をみて、最初は笑っていた観客たちも立ち上がり、大声援を送り始めました。そして2分かかかかってゴールしました。

エリックさんは、勝つことではなく参加すること、そしてレースを最後までやり抜くという目標に向かって、



あきらめず最後まで強い気持ちで努力し続けました。その姿は、たくさんの観客たちに希望と勇気を与えたのでした。





世界にはたくさんの国があります。日本のような環境で練習をすることができない国の人もいます。戦争で毎日生きるのが精いっぱいな人もいます。環境はどうであれ、目標に向かって一生懸命がんばる、そのそれぞれが素晴らしいと評価されなければなりません。エリックさんが出場することができた特別枠は、だれもが参加できる平和な世界を願って作られたもの

だと思えます。

その後、エリックさんの国には、たくさんの人々から支援の手が差し伸べられたそうです。

オリンピック・パラリンピック競技大会は、スポーツを通して自分も相手も大切にできる人を育て、いじめや差別、暴力のない、みんな一人ひとりを大切にする平和な社会をめざしています。



～ワタシがメダルをあげたい人～

体育の時間、一人の友だちがきんちょうしている時、「がんばれ!」「〇〇なら出来る!」とみんなが言っていた事。

「応援ってすごいな」と思いました。その後、成功した時、みんなが「やったー!!」「すごい!!」「できた!!」と一緒に喜んでいた時、一致団結したと思いました。

ことは (10歳)

市民が創る まあるいココロ あったかメッセージ '14

(三木市人権・同和教育協議会) より



いじめは重大な人権侵害に関わる問題です



いじめから子どもたちを守ろう

出前 mini 講座



いじめを未然に防ぐためには、地域全体で考え見守ることが必要です。三木市子どもいじめ防止センターでは、いじめの防止や早期発見のため、地域の皆さまや事業所、保護者の方々を対象としたミニ講座を開催しております。費用は無料です。まずはご連絡ください。

誰かにきいてほしいと思ったら

相談してください



「きいて、今日こんなことがあった!!」「大人に伝えたいけど・・・自信がない」「子どもの様子が気になる」「これぐらいの事で相談したら・・・」などそんな悩みや不安があるときは、いつでも気軽に『子どもいじめ防止センター』に相談してください。ひとりで悩まずに、だれかに相談することで気持ちが一変しますよ。秘密は必ず守ります。



三木市子どもいじめ防止センター (日曜日・祝日はお休み)

電話: 0794-82-8110 (9時から17時まで)



相談機関

ぜったい いじめはダメ!絶対に!

なや そうだん 一人で悩まずに相談しましょう!



三木市子どもいじめ防止センター

電話: **0794-82-8110**

月～土 午前 9:00～午後 5:00

※日曜日、祝日と 12/28～1/4 は休み



☆☆ひょうごっ子悩み相談☆☆
いじめ・体罰・子ども安全

相談 24 時間
ホットライン

午前 9:00 ～ 午後 9:00 (通話料無料)
☎ 0120-783-111
(携帯電話からはこちらへ)
☎ 0795-42-6004

午後 9:00 ～ 翌日 午前 9:00 ☎ 0795-42-6559

※12/28～1/3 は休み

☆☆ひょうごっ子「ネットいじめ情報」相談窓口☆☆

月～土 午後2:00 ～ 午後7:00 ☎ 06-4868-3395

FAX 06-4868-3396
メール soudan@hyogokko.npos.biz
Web サイト <http://hyogokko.npos.biz>

※祝日と 12/28～1/3 は休み

☆☆抱えきれないほどの悩み ☆いのちの電話☆☆
不安、孤独のなかにいるとき

★神戸いのちの電話★ ☎ 078-371-4343

月～金 午前 8:30 ～ 午後 9:30

祝 日 午前 9:30 ～ 午後 4:30

土 午前 8:30 ～ 翌日 午後 4:30

第 4 金曜 午前 8:30 ～ 土～翌日 午後 4:30

連続
32 時間

連続
56 時間

★はりま いのちの電話★ ☎ 079-222-4343

毎日 午後 2:00 ～ 午前 1:00

